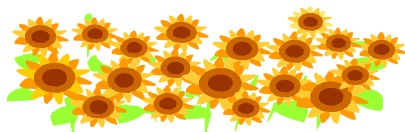


ひまわり通信

いのち輝く子ども



№ 34 平成 18 年 9 月 11 日

新潟市立東青山小学校

児童数 649 人

TEL (231) 9611 fax (231) 9623

<http://www.niigata-inet.or.jp/higashi/>

<http://www.niigata-inet.or.jp/higashi/i/> (携帯用)

E-mail h-aoyama@niigata-inet.or.jp

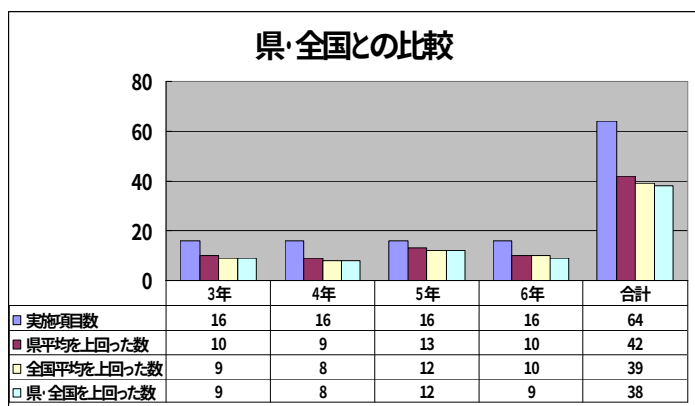
東青山小学校児童の体力の状況は

【調査期日】平成 18 年 6 月～7 月

【調査項目】8 種目

【調査対象】中・高学年

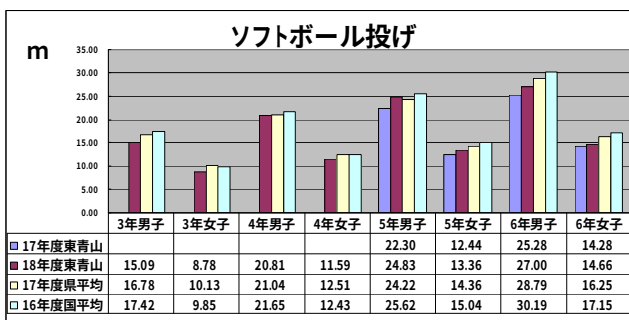
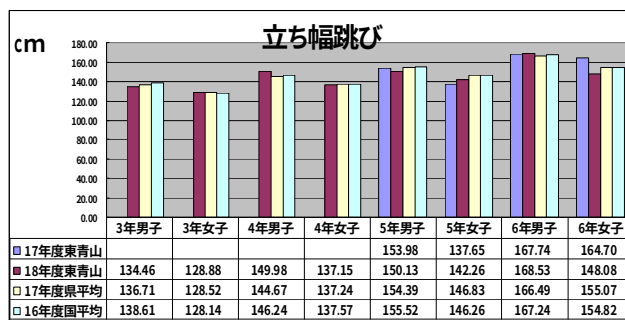
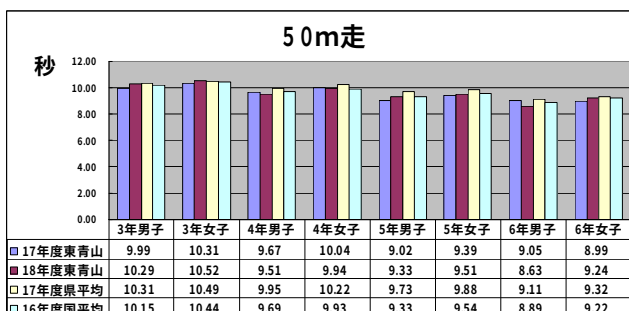
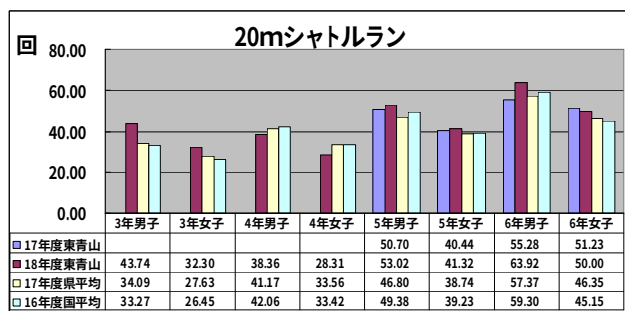
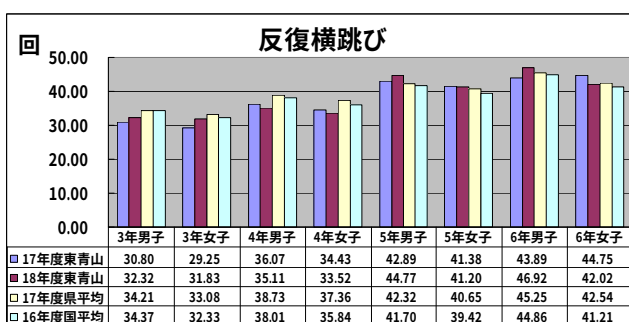
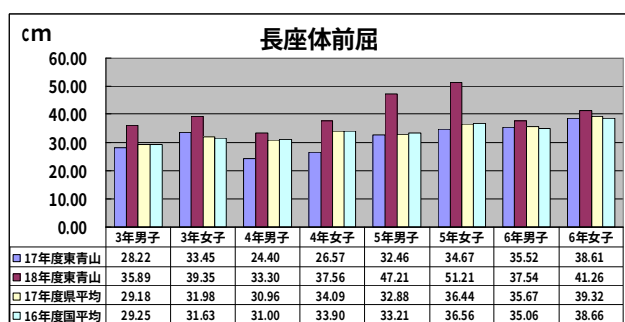
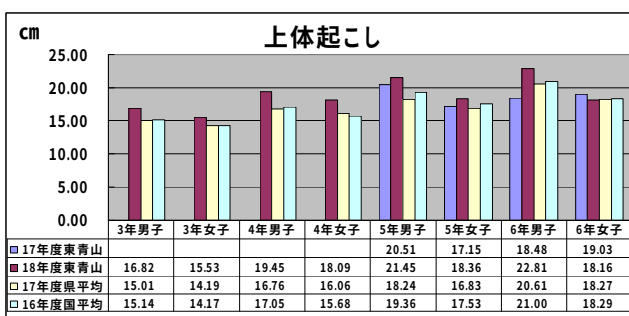
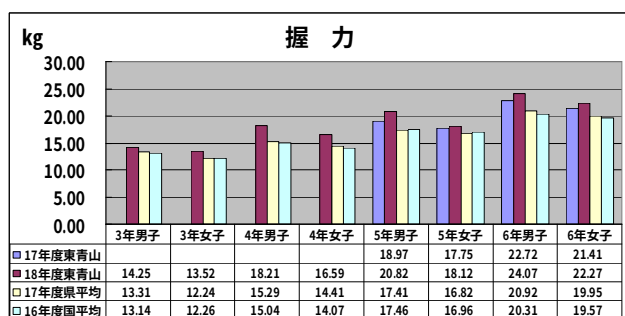
64 項目 (8 種目×男・女×4 学年) の内、県の平均を上回ったものが 42 (66%)、国の平均を上回ったものが 39 (61%) となりました。したがって、東青山小学校の体力の状況は、県や全国と比べてやや高いレベルにあることが分かりました。



以下に実施種目別の結果について報告します。

- 【握 力】 高学年では、昨年度と比較すると握力の向上が見られます。また、すべての学年で、県や全国の前年度平均値を上回っています。
- 【上体起こし】 高学年では、6年生女子を除いて昨年度の前年度平均値を上回っています。また6年生女子を除く全学年で県や全国の前年度平均値を上回っています。
- 【長座体前屈】 全学年で、昨年度の結果を上回っています。また、県や全国の前年度平均値を上回っていることから、柔軟性は高いレベルにあります。
- 【反復横跳び】 昨年度と比較すると、3年生及び5・6年生男子が向上しています。一方、4年生及び5・6年生女子が低下しています。また、3・4年生は県や全国の前年度平均値を下回っており、高学年においても一部県の前年度平均値を下回っていることから、全体にやや低いレベルにあると考えられます。
- 【20 mシャトルラン】 4年生を除き、県や全国と比較して高いレベルにあります。昨年度と比較すると、5・6年生男子に顕著な向上が見られます。
- 【50 m走】 昨年度と比較すると、全体的に記録が向上したとは言えない状況です。また、県や全国と比較してもそれほど差がなく平均的なレベルと言えます。
- 【立ち幅跳び】 昨年度と比較すると、6年生女子の記録が低下しています。全体的に、県や全国と比較してもそれほど差がなく、平均的なレベルかやや低い状況にあります。

【ソフトボール投げ】高学年では、昨年度より記録が向上しています。しかし、全学年とも県や全国の平均値を下回っている状況です。



今回の結果から、走力を高める必要があるとともに、投げる動作を含んだ運動を多く取り取り入れる必要があるなど、今後の課題も明らかになりました。学校では、以下の取組を中心として体力の向上に努めています。

- 体力づくり推進委員会を中心として、児童の健康・体力向上を図る取組の企画・運営
- 体育の時間に5分間の体力づくり運動の実施(当校作成の体力向上プログラムの活用)
- 「体力の記録」を作成・配布(6年間分の記録を記載できるカード、学期末に配布)
- 体育実技及び健康安全並びに食に関する指導についての職員研修の実施
- 運動環境の整備及び遊びの奨励、シーズン制による運動の実施(マラソン、縄跳び)

